



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田尚洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 杉本貞章 (TEL) 054-205-6363  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,883	1.8	622	△46.0	959	△22.4	710	△17.7
2019年3月期第3四半期	12,653	△8.2	1,153	△32.1	1,237	△27.1	862	△31.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 746百万円(△7.3%) 2019年3月期第3四半期 804百万円(△39.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	97.67	—
2019年3月期第3四半期	119.57	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	36,063	19,816	54.9
2019年3月期	35,178	19,283	54.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,812百万円 2019年3月期 19,279百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	7.9	2,650	12.9	2,650	4.5	1,750	7.0	242.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,030,248株	2019年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	732,407株	2019年3月期	815,107株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	7,269,911株	2019年3月期3Q	7,215,169株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足踏み感が一部見られたものの全体としては雇用・所得環境の改善や引き続き堅調な企業収益などを背景に、緩やかな景気回復基調が継続いたしました。その一方で消費税率引き上げや大型台風など天候不順による日本経済への影響に加え、中国経済の先行きや中東地域を巡る情勢などから先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界では、企業の設備投資意欲は比較的安定した状況で推移いたしました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、流動性の高い不動産を確保し企業誘致や宅地造成などの提案や在庫分譲マンションの早期完売など積極的な営業活動を推進してまいりました。また、前連結会計年度の不動産投資法人の資産運用会社の設立を機に不動産証券化事業への取組みを一層強化してまいりました。

建設土木業界に属するマテリアル事業分野では、工場やラインの集約化及び製品群を絞り込み受注活動を強化推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は128億83百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は6億22百万円（前年同四半期比46.0%減）、経常利益は9億59百万円（前年同四半期比22.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億10百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われましたが、減収減益となりました。

この結果、売上高は16億84百万円（前年同四半期比47.9%減）、セグメント利益(営業利益)は72百万円（前年同四半期比71.5%減）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、商工業施設用地などの引渡しが遅延したことなどにより減収減益となりました。

この結果、売上高は34億36百万円（前年同四半期比14.9%減）、セグメント利益(営業利益)は6億12百万円（前年同四半期比52.0%減）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、大手食品メーカー工場の請負工事の引渡しなどもあり大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は42億80百万円（前年同四半期比243.0%増）、セグメント利益(営業利益)は4億9百万円（前年同四半期比201.8%増）となりました。

#### ④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、工場やラインの集約化及び製品群の絞り込みや原価低減努力などもあり減収増益(セグメント損失)となりました。

この結果、売上高は23億87百万円（前年同四半期比26.0%減）、セグメント損失(営業損失)は1億47百万円（前年同四半期は3億7百万円のセグメント損失）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、飲料製造事業において新規顧客開拓を進めたことに伴い売上高が増加したものの、それに伴う初期費用なども発生し、増収減益となりました。

この結果、売上高は10億94百万円（前年同四半期比20.4%増）、セグメント利益(営業利益)は62百万円（前年同四半期比28.0%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は360億63百万円（前連結会計年度比2.5%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金や未成工事支出金などが減少したものの、販売用不動産などが増加したことにより、274億6百万円（前連結会計年度比1.9%増）となりました。固定資産は、投資有価証券の増加などにより、86億56百万円（前連結会計年度比4.5%増）となりました。

### (負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金などが減少したものの、短期借入金などが増加したことにより、144億89百万円（前連結会計年度比6.4%増）となりました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、17億57百万円（前連結会計年度比23.0%減）となりました。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は198億16百万円（前連結会計年度比2.8%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

### (自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は54.9%（前連結会計年度比0.1ポイント増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で、2019年4月26日公表の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,244,783	1,530,718
受取手形及び売掛金	1,418,623	808,448
商品及び製品	311,754	373,563
仕掛品	3,859	4,601
原材料及び貯蔵品	66,757	57,128
販売用不動産	20,350,667	23,627,116
未成工事支出金	973,291	30,014
その他	531,497	980,069
貸倒引当金	△5,100	△5,129
流動資産合計	26,896,135	27,406,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	607,086	701,347
土地	2,225,402	2,179,271
その他（純額）	356,362	126,877
有形固定資産合計	3,188,850	3,007,495
無形固定資産	121,129	85,150
投資その他の資産		
投資有価証券	4,466,591	5,139,129
繰延税金資産	210,115	123,579
その他	364,377	370,604
貸倒引当金	△68,991	△69,052
投資その他の資産合計	4,972,093	5,564,261
固定資産合計	8,282,073	8,656,907
資産合計	35,178,208	36,063,439
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,560,712	590,580
短期借入金	7,441,772	11,847,074
1年内返済予定の長期借入金	770,008	1,063,968
未払法人税等	868,286	2,842
賞与引当金	61,747	24,369
役員賞与引当金	120,000	—
その他	2,789,383	960,674
流動負債合計	13,611,910	14,489,509
固定負債		
長期借入金	1,569,934	1,162,198
その他	713,251	595,278
固定負債合計	2,283,185	1,757,476
負債合計	15,895,096	16,246,986

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,463,731	3,555,182
利益剰余金	16,112,008	16,519,019
自己株式	△487,320	△488,816
株主資本合計	19,188,419	19,685,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,974	127,379
その他の包括利益累計額合計	90,974	127,379
非支配株主持分	3,718	3,688
純資産合計	19,283,112	19,816,453
負債純資産合計	35,178,208	36,063,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	12,653,656	12,883,074
売上原価	9,919,854	10,887,583
売上総利益	2,733,801	1,995,491
販売費及び一般管理費	1,580,545	1,373,093
営業利益	1,153,256	622,398
営業外収益		
受取利息	117	243
受取配当金	10,986	11,859
仕入割引	20,362	12,062
不動産取得税還付金	3,430	—
匿名組合投資利益	82,615	354,820
受取手数料	3,421	3,922
その他	18,011	10,404
営業外収益合計	138,944	393,311
営業外費用		
支払利息	51,291	55,321
その他	3,382	657
営業外費用合計	54,673	55,978
経常利益	1,237,527	959,731
特別利益		
固定資産売却益	—	140,252
預り保証金等解約益	70,000	—
特別利益合計	70,000	140,252
特別損失		
固定資産除却損	673	14,432
特別損失合計	673	14,432
税金等調整前四半期純利益	1,306,854	1,085,551
法人税、住民税及び事業税	413,046	307,213
法人税等調整額	31,237	68,320
法人税等合計	444,283	375,534
四半期純利益	862,570	710,017
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△139	△29
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,709	710,047



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	862,570	710,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,707	36,404
繰延ヘッジ損益	42	—
その他の包括利益合計	△57,664	36,404
四半期包括利益	804,905	746,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	805,044	746,452
非支配株主に係る四半期包括利益	△139	△29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

当社は、2019年8月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式98,700株の取得を行っており、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が109,948千円増加いたしました。

また、2019年7月8日開催の取締役会決議に基づき、2019年8月7日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式181,400株の処分を行っており、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が91,450千円増加、自己株式が108,451千円減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間末において資本剰余金は3,555,182千円、自己株式は488,816千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,231,738	4,040,606	1,247,851	3,224,254	11,744,450	909,205	12,653,656
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4,518	404,869	409,387	91,142	500,529
計	3,231,738	4,040,606	1,252,369	3,629,123	12,153,838	1,000,348	13,154,186
セグメント利益又は損失(△)	254,024	1,274,223	135,559	△307,848	1,355,959	86,486	1,442,446

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,355,959
「その他」の区分の利益	86,486
セグメント間取引消去	33,145
全社費用(注)	△322,336
四半期連結損益計算書の営業利益	1,153,256

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,684,292	3,436,575	4,280,373	2,387,416	11,788,658	1,094,415	12,883,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	4,698	252,653	257,351	46,088	303,440
計	1,684,292	3,436,575	4,285,071	2,640,070	12,046,010	1,140,504	13,186,515
セグメント利益又は損失 (△)	72,452	612,027	409,061	△147,624	945,918	62,297	1,008,215

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	945,918
「その他」の区分の利益	62,297
セグメント間取引消去	35,300
全社費用（注）	△421,117
四半期連結損益計算書の営業利益	622,398

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。